

県酪だより

2015

5

No.210



10月に開催される全日本ホルスタイングランプリ2015に向けて!!!

福島県酪農青年研究連盟主催

第46回福島県ホルスタインショー開催!



子供たちを対
象としたジュニア
アショーには、
元気な子供たち
一四名が参加し、
自分より体の大
きな体の牛を引
きながら、ちびっ
子リードマンと
して、自信に満

四月十八日(土)本宮市 福島県家畜市場にて、福島県酪農青年研究連盟主催(福島県後援)による「第四十六回福島県ホルスタインショー」が県内各地より多くの優秀牛が出品し、開催いたしました。

今回の審査長に福島県農業総合センター畜産研究所長の志賀茂氏、審査員にオールジャパンブリーダーズサービス(株)高橋忠司氏をお迎えし、厳正なる審査を行って頂きました。

また、福島市の渡邊仁美さん、郡山市の相澤さき恵さんのお二人にデリーイープリンセスとして、今回の大会に花を添えて頂きました。

出品区分を八部制にて開催された今回の大会では、県内各地より、四五頭が出品され、ホルスタイン種牛の改良促進に必要な飼養管理と乳牛に関する知識の普及啓蒙を図り酪農経営の合理化に寄与することを目的に開催し、会員同士・仲間同士が参加し、終日活気にあふれる大会となりました。



酪青連 佐藤 正仁 会長より
主催者あいさつ

★グランドチャンピオン★

- 経産牛の部
ホワイトヒル GW プレミア ロキシ号
田村市 白土達也氏
- 未經産牛の部
コムスター ヤング ナデシコ号
(公財) 郡山市観光交流振興公社



高橋 忠司 審査員



経産牛のブランドチャンピオンを決定する志賀 茂 審査長(左)



審査風景



ジュニアショーに、元気なちびっ子たちが参加し、大会を盛り上げてくれました。



デイリープリンセス
相澤 さき恵さん(左) 渡邊 仁美さん(右)

ち溢れた表情で、
将来の逞しい酪農
家への期待しつっ、
子どもから大人ま
でがホルスタイン
ショーをきっかけ
に、交流する場、
切磋琢磨する場と
して、今後もホル
スタインショーを
開催して参りたい
と思います。



ベストショーマン賞を受賞した
矢内 利幸 さん



県酪婦人部やまびご会に準備いただいた
「豚汁」ごちそうさまでした！！

表のとおりとなっております。
今年も例年どおり、県酪婦人部やまび
ご会にご準備していただきました「豚汁」
をお昼にみんなで食べ、子供たちもピン
ゴ大会で楽しみました。
酪青連が中心となり、ホルスタイン
ショーを開催し、皆様のご協力のもと無
事に終わることができましたことに対し
感謝致します。今後とも、皆様のご支援・
ご協力頂きますようお願い致します。



経産牛の部 ホワイトヒル GW プレミア ロキシー号
田村市 白土 達也 氏



未経産牛の部 コムスター ヤング ナデシコ号
郡山市 (公財) 郡山市観光交流振興公社

第46回福島県ホルスタインショーチャンピオン褒賞名簿

審査長：志賀 茂 氏 (福島県農業総合センター畜産研究所 所長)

審査員：高橋 忠司 氏 (オールジャパンブリーダーズサービス(株))

共進会場：福島県家畜市場 (本宮市関下) 45頭出品

期日：平成27年 4月18日

区 分	出品 番号	名 号	父 牛	生年月日	住所	氏 名
グランド チャンピオン	経産牛	805	ホワイトヒル GW プレミア ロキシー	ブレイデール ゴールドウイン	H21.2.19	田村市 白土 達也
	未経産牛	405	コムスター ヤング ナデシコ	ジレット ウインドブルック ET	H25.9.19	郡山市 (公財) 郡山市観光交流振興公社
リザーブ チャンピオン	経産牛	802	ロツクマンファーム アドベント ミツキー	KHW カイト アドベント RED ET	H23.1.30	石川町 堀江美登里
	未経産牛	302	インローン アリシア ゴールドチツプ	ミスター チャシティール ゴールドチツプ ET	H26.4.12	郡山市 (公財) 郡山市観光交流振興公社
チャンピオン	第一部	102	ヒルトンステージ AC エンプティエー ET	KHW エルムパーク アクミーエー ET	H26.10.15	福島市 鈴木 奨悟
	第二部	202	イワノー ゴールドチツプ ビューティエー メモリアル	ミスター チャシティール ゴールドチツプ ET	H26.7.9	鏡石町 福島県立岩瀬農業高等学校
	第三部	302	インローン アリシア ゴールドチツプ	ミスター チャシティール ゴールドチツプ ET	H26.4.12	郡山市 (公財) 郡山市観光交流振興公社
	第四部	405	コムスター ヤング ナデシコ	ジレット ウインドブルック ET	H25.9.19	郡山市 (公財) 郡山市観光交流振興公社
	第五部	502	ヒルトンステージ ゴールドチツプ デリア	ミスター チャシティール ゴールドチツプ ET	H25.8.4	福島市 鈴木 奨悟
	第六部	607	レッドビーン ストーマ プロントハーゲン	ウインデイノールビュー プロント ET	H24.9.13	石川町 小豆畑正一
	第七部	702	T.ユニオン ゴールデン デニーズ	ジャーランド デニソン ET	H23.8.22	本宮市 (株)T・ユニオンデーリィ
	第八部	805	ホワイトヒル GW プレミア ロキシー	ブレイデール ゴールドウイン	H21.2.19	田村市 白土 達也
ベストアダー	第六部	607	レッドビーン ストーマ プロントハーゲン	ウインデイノールビュー プロント ET	H24.9.13	石川町 小豆畑正一
	第七部	702	T.ユニオン ゴールデン デニーズ	ジャーランド デニソン ET	H23.8.22	本宮市 (株)T・ユニオンデーリィ
	第八部	802	ロツクマンファーム アドベント ミツキー	KHW カイト アドベント RED ET	H23.1.30	石川町 堀江美登里
ベスト プロダクシン	第七部	702	T.ユニオン ゴールデン デニーズ	ジャーランド デニソン ET	H23.8.22	本宮市 (株)T・ユニオンデーリィ
	第八部	807	TOM セプテンバー アドベント ツルマツ	KHW カイト アドベント RED ET	H20.12.23	石川町 添田 勉
ベスト ショーマン	第四部	403	ルテナ レジナルド クツキー	レーガンクレストデーエル レジナルド ET	H25.10.16	石川町 矢内 利幸
ジュニアショー	東湯野小学校		4年生		福島市	鈴木 琥太郎

福島県酪農青年研究連盟

第四十三回通常総会特別講演会開催!!

キーワード「Do It Yourself」

自分たちでやることをテーマに、モチベーションのアップの秘策を

酪農業界若きリーダー 朝霧メイプルファーム(有) 丸山 純氏が語る!!
福島の酪農を元気に、酪農業界注目の若きリーダーに学ぶ

四月八日(水)に福島県酪農青年研究連盟が主催となり、「第四十三回通常総会特別講演会」が会員などを含め、八〇名以上の方々が参加して開催されました。

講師には、酪農業界注目の若きリーダーとして活躍されている朝霧メイ



朝霧メイプルファーム(有) 丸山 純 氏

丸山 純 さんは大学卒業後、映像会社へ就職経験がある異色の経歴だが、現在、現場責任者として牧場運営に携わっている。

病を改善する!」を『Do It

また、二つのチャレンジとは、「乳房炎をなくす!」、「蹄病をなくす!」、「周産期病を改善する!」を『Do It Yourself (自分たちでやること・やるしかない)』というキーワードに取り組むことで、日々の観察により体調の悪い牛を発見することや技術知識を従業員などと共有することの重要性、一人一人が責任感やモチベーションアップすることで牧場全体の能力向上につながり、その結果として乳量を伸ばすことができたと、講演頂きました。

削蹄風景や牧場

また、今回、丸山 純 氏のビジネスパートナーでもある橋本削蹄所の橋本勝 氏(郡山市熱海町出身)も参加して、質疑応答が行われ、



橋本勝 氏(左) 丸山 純 氏(右)

での作業風景等を映像にして、実際にどのようなことをおこなっているのかを直接見ることができるといふ講演の内容においても、とても興味深い講演会となりました。

今回の機会を通して、朝霧メイプルファームへの視察についても許可いただくなど、講演会開催に当たっては、佐藤会長から「福島の酪農を元気にしよう」という熱い思いにより丸山さんへ講演頂くこととなりました。酪農業界に漂う暗いニュースを払拭し、新年度に向けて、がんばろうという大きな意味もあり、初めての試みで特別講演会を開催することができました。

福島県酪農青年研究連盟

第四十三回通常総会開催



四月八日(水)福島県農業総合センター「多目的ホール」において、福島県酪農青年研究連盟 第四十三回通常総会が開催され、はじめに佐藤正仁会長より挨拶し、坂本秀樹福島県農林水産部畜産課主幹、生乳生産者団体を代表し、但野忠義 福島県酪農業協同組合代表理事組合長より、来賓祝辞を頂きました。

その後、全農福島酪農同志会の柏原忠仁氏が議長に選出され、提出議案の議案第1号 平成二十六年年度事

業報告並びに収支決算書承認について、議案第2号 平成二十七年年度事業計画並びに収支予算書承認について、議案第3号 平成二十七年年度会費の賦課並びに徴収方法の決定については原案とおり可決されました。

平成二十六年年度の事業報告では、四月に「第四十五回福島県ホルスタインショー」を開催し、県内各地より優秀な五十二頭が出品し、酪農復興へ会員とともに歩みを進めてきました。消費拡大活動としては、「父の日に乳(ちち)を贈ろう！」キャンペーンを開催し、福島県農林水産部長へ福島県産牛乳を寄贈し、「安全安心な福島県産牛乳を消費者へお届け出来るよう頑張りたい」とPRした他、県南酪農研究会では矢吹町立三神幼稚園や県中酪農研究会では小野町内幼稚園に出向き、牛乳の大切さや命の尊さを伝える活動を行いました。初めての試みとして、東京都中央区に福島県の首都圏情報発信拠点として四月に新オープンした「日本橋ふくしま館MIDETTE」において、福島の酪農・福島県産牛乳をPRしようと県内乳業メーカーと共に直接消費者と接しながら、「福島県

産牛乳の安全安心」をPRして参りました。また三年目を迎えた東北酪農青年婦人会議主催の「がんばろう東北の酪農」では、引き続き東北の酪農の現状と取り組みを消費者に理解して頂き、牛乳の消費拡大活動を行って参りました。福島県内の三カ所の保育園や小学校において、「うつくしまもくもくスクール」を開催し、一七〇名の子ども達に「食」と「命」の大切さ・温かさを学ぶ場を提供することが出来ました。

二月には「第六十二回酪農発表大会・酪農講演会」が郡山ユラックス熱海にて開催し、県南酪農研究会 二瓶 智美さん、全農福島酪農同志会 水戸崇宏さんが発表し、三月には岩手県盛岡市「紫苑」で開催された東北酪農発表大会へ二名が出場し、惜



しくも全国大会への切符は手にできなかったものの二名の発表は、福島県の酪農復興に大きく貢献するとともに、我々酪友にとって心強いものでした。

今年度は、会員相互の親睦と情報交換を通し、本県酪農発展に寄与することを目標に活動して参ります。福島県産の牛乳や乳製品を「安心」して消費者が飲むことが出来るよう、関係機関と力を合わせ、積極的に県産牛乳の「安全性」をPRする活動に参加し、「福島県ホルスタインショー」をはじめ、酪農理解と食育を推進する「うつくしま もくもくスクール」の実施など、酪農復興へ向けて、大きな一歩を酪青連が中心となり、避難生活が続く会員に対し、仲間としての「絆」を大切に交流の場を設け活動に取り組んで参ります。

また、酪青連通常総会後に福島県酪農青年部通常総会が開催され、提出議案は全て承認されました。

福島県酪農業協同組合 平成27年度生産奨励対策事業のご案内について

平成27年度の実産奨励対策事業がこのほど理事会で決定されました。

酪農経営基盤の確立、強化に向けた対策として3事業に取り組むことになりました。

組合としては、安定した生産基盤確保のために後継牛確保に対する取り組みに重点を置き生産奨励をおこなってまいりますので、組合員の皆様におかれましては、若齢預託事業、北海道預託事業と併せて、これら事業の活用をお願いします。

【1】乳用後継牛安定確保推進事業（組み換え継続）

目的：乳用後継牛の生産・育成に対する取り組みを推進し、経営基盤の充実強化、酪農経営の安定化と生乳生産の安定化を目的とする。

内容：自家生産（導入牛が生産したものも含む）をし、血統登録をした後継牛に対して10,000円／頭を助成する。

【2】北海道預託牛・乳用性判別精液授精推進事業（新規）

目的：後継牛確保不足による生産基盤の脆弱化に対し高い遺伝能力を持つ後継牛を効率的に確保するために、北海道預託牛へ性判別雌精液を授精し、生乳生産基盤を安定化させることを目的とする。

内容：北海道預託事業における指定授精において乳用性判別雌精液を指定し、授精が実施されたことに対し、1件あたり4,000円を助成する。

※北海道預託事業における飼養管理状況報告書等によって組合が確認をした時点をもって事業対象とする。

【3】混合等飼料利用対策奨励金交付事業（継続）

目的：混合飼料、TMR飼料の利用者の計画的拡大と健全経営の確立を支援し、併せて系統利用率の向上、ならびに混合飼料の安定的供給、拡大を図る。

内容：本組合が供給した混合飼料に交付する。

○ドライ混合飼料

各四半期合計48.0トン以上（月平均16トン以上）：

トン当り 1,500円

各四半期合計24.0トン以上（月平均 8トン以上）：

トン当り 1,000円

各四半期合計12.0トン以上（月平均 4トン以上）：

トン当り 500円

○FDミックス

各四半期合計90.0トン以上（月平均30トン以上）：

トン当り 1,000円

各四半期合計48.0トン以上（月平均16トン以上）：

トン当り 700円

各四半期合計22.5トン以上（月平均7.5トン以上）：

トン当り 300円

その他福島県の緊急乳用雌牛導入支援事業（県外導入牛に対し8万円／頭）、生産基盤円滑化事業（自家乳用牛に対し乳用性判別精液を使用した場合4千円／件）等各種補助事業があります。計画的に各種事業をご活用願います。

*各事業の詳細については、最寄りの支所・事業所、総合センターへお問い合わせ下さい。

酪王乳業(株)からのお知らせ!!

第2回「酪王カフェオレファンの集い」 秋葉原で開催!!!



今回のイベントで新登場!!
いちごオレオリジナル
トートバッグ!!

(表)



(裏)



酪王いちごオレのパッケージをイメージさせるデザインを使用し、気軽に使えるランチトートサイズです!!

酪王乳業(株)がより食品安全への取組を推進するため、 FSSC22000(食品安全システム)の認証を受けました!!

酪王乳業(株)は、2007年10月には「総合衛生管理製造過程」、2009年4月には、「ISO9001」をすでに取得しておりましたが、より食品安全への取組を推進するために、「FSSC22000食品安全システム」の認証取得を目指して参りました。

そして、この度、日本検査キューエイ(株)より4月2日に認証を受け、4月8日の登録授与式へ大竹芳雄代表取締役社長、藤井英直常務取締役が出向き、高崎誠日本検査キューエイ(株)代表取締役

社長より、「FSSC2200登録証」を授与いたしました。

今回の認証取得において、「FSSC22000は、総合衛生管理製造過程とは違いフードディフェンスや要求事項が多く難関でしたが、従業員の食品安全への意識がさらに向上しました。今後はこの『FSSC22000』を活用して、更なる食品安全に努めていきたい」と、大竹代表取締役社長が話されました。



日本検査キューエイ株式会社 酪王乳業株式会社
高崎 誠 代表取締役社長(左) 大竹 芳雄 代表取締役社長(中)
藤井 英直 常務取締役(右)



～ FSSC22000の概要 ～

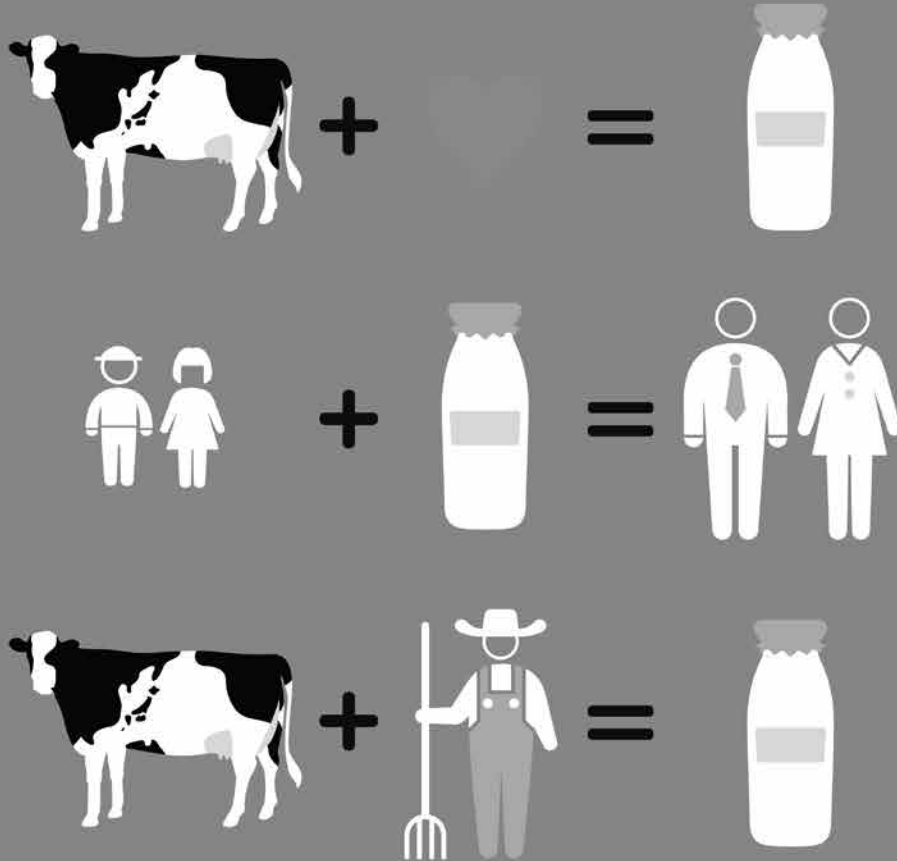
FSSC22000は、Food Safety System Certification 22000の略で、EU食品・飲料産業連合(CIAA)の支援を受けてFFSC(Foundation for Food Safety Certification、食品安全認証財団)が開発した規格です。

この規格は、「ISO22000:2005+セクターPRPに対する技術仕様書+FSSC追加要求事項」の3つの構成から成り立っています。

食品安全マネジメントシステムのISO22000に、ISO22000に含まれる前提条件プログラム(PRP)の一般衛生管理の部分の要求事項をより具体的に記述した産業分野ごとのPRP(セクターPRP)に対する技術仕様書を組み合わせた規格で、フードディフェンス(食品防御)が含まれております。現在、大手飲料メーカー及び大手小売業者が納入業者に、FSSC22000の認証取得を要請しています。

6月1日は
牛乳の日
WORLD MILK DAY

j-milk



Q.  牛乳ってなんだろう

今日も牛乳を飲んだ。
ふと「牛乳ってなんだろう？」…と考えてみた。

牛は産まれて2年経たないとミルクが出ないらしい。
赤ちゃんを産んでお母さんになってはじめてミルクが出るんだって。人間と同じだね。
そこには、牛と一緒に365日どんな日だって働きつづける酪農家の姿がある。

パパもママも栄養たっぷりの牛乳を飲んで育ったんだって。
おいしさの秘密は、みんなの愛情が詰まっているからじゃないかな。

そんなことを考えながら、今日も牛乳を飲む——。



毎日つづく、牛乳の力。6月は牛乳月間

平成27年度生乳調整基準等事務 独立行政法人農畜産業振興機構 敬告

バイエル子牛の健康講座 おしえて！ウッシー先生①

平素は大変お世話になっております。バイエル薬品です。
今号からウッシー先生が初乳に関する話題をお届けいたします。どうぞよろしく
お願いいたします。

第1号は初乳給与の基本についてです。

とっても大事な初乳給与の基本は、「はやい」「おいしい」「お腹いっぱい」の3
つです。子牛が立派に育つためには、生まれてすぐ与える初乳を「できるだけは
やく」、そして子牛にとって「おいしい初乳」を「お腹いっぱい飲ませてあげる」こと
が大切です。



ウッシー先生

1. はやい

生まれてすぐの子牛は、とにかくお腹がぺこぺこです。また、生きる
ためのエネルギーと免疫力がすぐに必要です。全身マッサージで子
牛を元気いっぱいにして、なるべく生後 6 時間以内に初乳を飲ませ
てあげましょう。



2. おいしい

子牛にとって安全が最高の味付けです。”一番搾り”の初乳が最
高のごちそうです。病気の元(白血病ウイルスやヨーネ菌など)が
初乳に入っていないことを意識しましょう。



3. お腹いっぱい

生まれた日の初乳給与は、体重の 10%量が目標です。”一番搾り”
の初乳をたっぷり飲ませましょう。また、病気から体を守るガードマ
ンの役目となる免疫グロブリンは 100g 以上を目安に与えましょう。



次回は初乳に含まれる「免疫グロブリン」という子牛を病気から守る「ガードマン」に関
する話題をお送りいたします。



バイエル薬品株式会社

動物用薬品事業部

〒981-3133

仙台市泉区泉中央 1-14-1 インテレクト 21

TEL (022)776-0271

乳牛頭数調査集計表（公共機関を含む）

2015年3月31日現在

区 分	酪農家戸数			乳 牛 頭 数										
	組合／支所	戸数	前年度戸数	前年比	育成	初妊	経産牛				合計	前年度頭数	前年比	1戸当り頭数
							乾乳妊娠	妊娠搾乳	空胎搾乳	小計				
県北支所	戸	戸	%	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭	%	頭	
安達事業所	24	28	85.7	227	86	94	235	430	759	1,072	1,145	93.6	44.7	
安達事業所	22	24	91.7	126	61	39	135	285	459	646	632	102.2	29.4	
県中支所	31	34	91.2	174	57	67	194	518	779	1,010	1,081	93.4	32.6	
田村事業所	28	31	90.3	29	9	17	56	234	307	345	384	89.8	12.3	
浜支所	11	15	73.3	74	31	18	60	163	241	346	413	83.8	31.5	
小野事業所	29	29	100.0	68	28	61	125	238	424	520	554	93.9	17.9	
会津事業所	9	9	100.0	69	20	32	76	123	231	320	298	107.4	35.6	
県南支所	60	63	95.2	727	325	336	724	1,214	2,274	3,326	3,658	90.9	55.4	
JAそうま飯館総合支店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
県酪	214	233	91.8	1,494	617	664	1,605	3,205	5,474	7,585	8,165	92.9	35.4	

区 分	月 別 分 娩 予 定 頭 数								販 売 乳 量				
	組合／支所	2015	2015	2015	2015	2015	2015	2015	牛乳出荷戸数	地域別販売乳量		1日1頭当り乳量	
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月		1日当り	1日1戸当り	搾乳牛	経産牛
県北支所	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭	戸	kg	kg	kg	kg
県北支所	71	45	51	43	66	55	84	24	17,859	744	26.9	23.5	
安達事業所	21	24	40	24	34	35	57	22	11,698	532	27.9	25.5	
県中支所	38	41	38	52	35	46	68	31	18,584	599	26.1	23.9	
田村事業所	12	7	14	5	14	19	11	28	6,243	223	21.5	20.3	
浜支所	9	13	13	17	28	12	16	9	5,736	637	25.7	23.8	
小野事業所	25	39	24	22	28	39	37	29	9,656	333	26.6	22.8	
会津事業所	9	10	10	23	17	30	29	9	4,991	555	25.1	21.6	
県南支所	179	164	199	191	203	164	285	60	55,149	919	28.5	24.3	
JAそうま飯館総合支店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
県酪	364	343	389	377	425	400	587	212	129,917	613	27.0	23.7	

平成26年度受託乳量の状況

平成27年3月の受託乳量は、県全体で前年比95.8%の実績でありました。

団体別の受託乳量は、本組合が4,035トンの対前年比92.9%（対前年同月308トン減）と下回り、全農県本部は2,186トンの対前年比101.7%（対前年同月36トン

増）の実績でありました。

東北生乳販連の受託実績については、前年比97.8%となりました。

なお、全国の受託実績は対前年比99.8%であります。（北海道：101.1%、都府県：98.6%）

平成26年度用途別販売乳量の状況（東北全体）

3月の東北全体での用途別販売状況については受託乳量が97.8%の中で、飲用向けは前年比102.6%（全国の前年比100.7%）、学乳向けが111%、醗酵乳向けが107.6%（全国の前年比99.2%）と前年を上回り、加工向けが78.4%（全国の前年比102.9%）、生クリーム向けは85.1%（全国の前年比97.3%）、チーズ向け

は94.1%（全国の前年比91.4%）、と前年を下回り推移した。

なお、今月の当組合酪王乳業での生乳使用量は日量平均41.9トんで、本組合生産量の32.2%、県全体生産量の20.9%となっております。

平成26年度月別支払乳価表

3月分支払乳価については、昨年4月より北海道に準じた価格改定により加工向け他の値上げ、また学乳向けも昨年4月より5円値上げされ、プール乳価が2円26銭前年より上回り、補給金単価は前年を48銭下回り、差引前年より1円78銭上回る単価となりました。

■東北全体プール乳代金 4,601,768千円 単価99.948円
 ■内 福島県分プール乳代金① 563,590千円 単価99.948円
 プール対象外乳代金② 85,632千円
 (学乳向け・買取向け乳代金)

合計乳代金①+② 649,222千円 単価104.362円

項 目	27年3月	前年同月	増 減	前々年同月
プール乳価	99円338	97円082	2円256	92円989
補給金単価	1円983	2円460	-0円477	2円817
合 計	101円321	99円542	1円779	95円806

(注)上記合計は、脂肪率3.5%・無脂固形率8.3%の補給金込みの乳価。

(東北全体3月)

団体別受託乳量の状況

用途別	販売乳量 (トン)	日 量 (トン)	前年比 (%)
飲用向け	30,507	984.0	102.6
加工向け	7,499	242.0	78.4
学校給食向け	1,864	60.0	111.0
醗酵乳向け	5,708	184.0	107.6
生クリーム向け	2,068	67.0	85.1
チーズ向け	258	8.0	94.1
全乳哺育向け	1	0.0	100.0
合 計	47,905	1,545.0	97.8

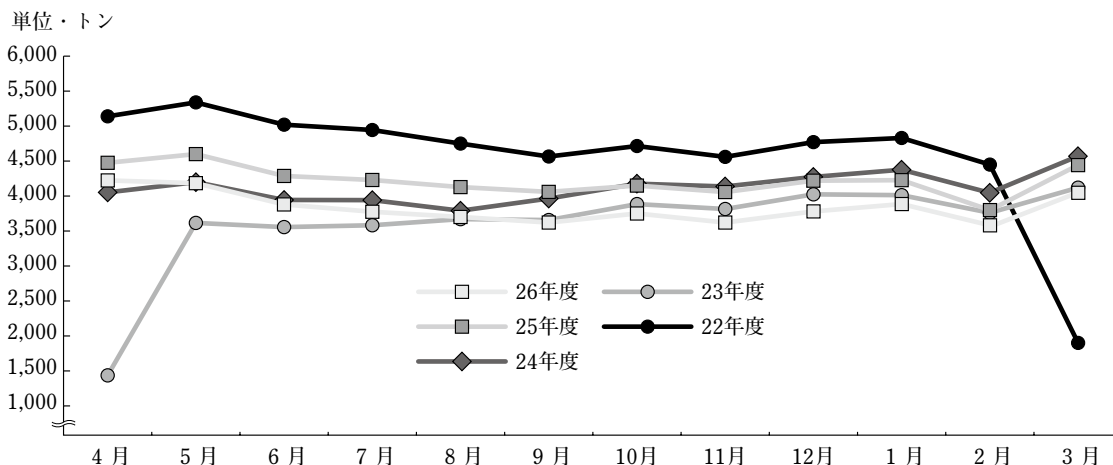
団 体 名	3 月 分			
	受託乳量 (トン)	日 量 (トン)	前年度 受託乳量 (トン)	前年比 (%)
県 酪 協	4,035	130.2	4,343	92.9
全農福島県本部	2,186	70.5	2,150	101.7
合 計	6,221	200.7	6,493	95.8
東北生乳販連	47,906	1,545.4	48,998	97.8
全 国	618,553	19,953.3	619,533	99.8

備考

1) 買取乳量を除く

月別受託乳量 県酪協 (トン)

年度 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
22年度	5,140	5,322	5,018	4,944	4,753	4,566	4,714	4,560	4,764	4,829	4,445	1,899	54,954
23年度	1,436	3,614	3,544	3,581	3,669	3,656	3,874	3,815	4,030	4,012	3,759	4,118	43,108
24年度	4,052	4,200	3,943	3,913	3,790	3,964	4,178	4,110	4,273	4,373	4,054	4,569	49,419
25年度	4,476	4,605	4,287	4,231	4,129	4,062	4,149	4,053	4,219	4,276	3,807	4,343	50,637
26年度	4,148	4,185	3,879	3,775	3,703	3,621	3,749	3,620	3,781	3,886	3,577	4,035	45,959
前年比%	92.7	90.9	90.5	89.2	89.7	89.1	90.4	89.3	89.6	90.9	94.0	92.9	90.8



年次別・月別支払乳価一覧（補給金を含む）

年 度	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月	平均
26年度	100.739	102.193	103.829	102.826	101.978	104.278	104.043	104.000	102.000	102.606	103.222	101.321	102.753
25年度	96.846	98.345	99.659	98.837	97.220	99.688	102.698	102.627	100.215	100.738	101.861	99.542	99.856
24年度	96.446	97.780	99.371	98.530	97.817	100.446	99.772	99.452	97.324	97.231	97.699	95.806	98.140
23年度	99.914	99.451	100.687	98.681	97.352	100.084	100.031	100.068	97.842	97.702	98.902	96.546	98.938
22年度	95.470	96.612	99.662	98.706	97.147	101.210	99.707	99.740	95.378	95.235	96.682	96.793	97.695

第234回 県酪協乳牛市場成績

平成27年4月14日開催

購買者数 23名（うち県外9名）

区分	畜種	雌雄	成立数 (成立率)	最高価格 最低価格	平均価格 (前回比)	平均体重 (前回比)	平均単価 (前回比)
ET和牛 初生牛	ET和牛	メス	12 (100)	448,000 345,000	404,250 (105)	86 (104)	4,728 (102)
		雄	27 (100)	467,000 312,000	421,630 (100)	98 (99)	4,302 (101)
	乳 牛	メス	1 (100)	28,000 28,000	28,000 (329)	57 (114)	491 (285)
		雄	43 (98)	97,000 40,000	75,349 (141)	72 (88)	1,042 (159)
	交 雑 牛	メス	97 (100)	172,000 40,000	142,258 (103)	72 (103)	1,980 (100)
		雄	101 (100)	226,000 22,000	181,149 (99)	73 (97)	2,493 (102)

価格：円（落札価格） 率・比：％ 体重：kg

初生牛の畜種別価格帯毎分布表

畜種	雌雄	価 格 帯 (万円)																									
		25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50
ET和牛	メス										1			1	2		1	4	2		1						
	雄							1			1	2			1	2	3	1	1	2	3	6	4				

畜種	雌雄	価 格 帯 (万円)																									
		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
乳 牛	メス			1																							
	雄					1	2	10	11	13	6																
交雑牛	メス					1						1	4	7	17	39	19	8	1								
	雄			1	1				1	2		1			5	2	5	5	7	22	15	17	13	4			

（0は0.1～0.9万円、1は1.0～1.9万円、以下同様。尚、落札価格です）

組合の動き 4月

- 4月1日 棚卸監査
- 4月6日 浜支所支部長会議
- 4月7日 県南支所運営委員会
- 4月7日 県中支所運営委員会
- 4月8日 福島県酪農青年研究連盟通常総会
- 4月9日 やまびこ会総会
- 4月10日 乳牛改良同志会総会
- 4月14日 セリ市場
- 4月17日 Jミルクブロック会議
- 4月18日 福島県ホルスタインショー
- 4月20日 第1回管理委員会・第1回生産委員会
合同会議
- 4月21日 役員候補者推薦委員会議
- 4月23日 第1回理事会
- 4月23日 役員全体協議会
- 4月24日 JAグループ福島営業損害賠償請求連
絡協議会役員会
- 4月24日 全国酪農協会東日本地区役員会
～25日 全国酪農協会東日本地区ネットワー
ク委員会
- 4月27日 福島県畜産関係団体連絡協議会
- 4月30日 第1回検討委員会
- 4月30日 第1回再建検討委員会

理事会

第1回 4月8日

議案

- 議案第1号 第六次中期経営3ヵ年計画(案)について
- 議案第2号 平成27年度事業計画(案)並びに収支
計画(案)について
- 議案第3号 平成27年度生産奨励対策について
- 議案第4号 平成27年度支部活動費等交付金について

報告事項

- 1) 第1回役員候補者推薦会議について
- 2) 平成26年度未定期監査について
- 3) 今後の日程について

管理委員会
生産委員会合同会議

第1回 4月20日

議案

- 1) 第六次中期経営3ヵ年計画(案)について
- 2) 平成27年度事業計画(案)並びに収支計画(案)
について
- 3) 平成27年度生産奨励対策について
- 4) 平成27年度支部活動費等交付金について

「のもの」は東日本の各地域の食を中心
心に地域の魅力を紹介する地産品ショ
ップです。上野駅と秋葉原駅の二店舗
において、「旬のもの」「地のもの」
「縁のもの」を紹介しています。
このたび、新幹線車内にて「もの
」の告知を実施し、酪王カフェオレ
も告知ポスターの中に掲載され、PR
しておりますので、関東方面に行かれ
る際は、ぜひ、「のもの」の告知ポス
ターをお探しいただければ幸いです。
また、「のもの」では、上野店が七月
六日(月)まで、秋葉原店が七月十三日(月)
まで、福島のものフェアを開催中
です。店舗にも足をお運び下さい。

「のもの」でふるさと、
近くなる。

Vol.1 WHAT IS のもの

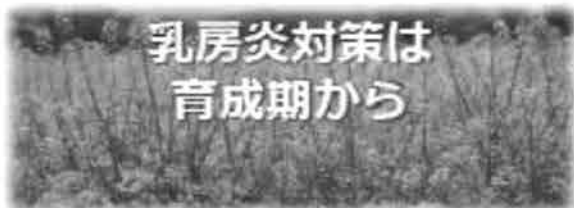
「のもの」は東日本の各地の食を中心
に地域の魅力を紹介する地産品ショ
ップです。

■場所 上野駅 中央改札外グランドコンコース(3階)内
■場所 JR秋葉原駅 中央改札内

のもの 上野店 4/15(木)～7/6(月)	福島のものフェア 4/15(木)～7/6(月)	のもの 秋葉原店 4/16(木)～7/13(月)	福島のものフェア 4/16(木)～7/13(月)
のもの 青森店 7/8(木)～8/24(月)	青森のものフェア 7/8(木)～8/24(月)	のもの 青森店 7/14(木)～9/7(月)	青森のものフェア 7/14(木)～9/7(月)

詳しくは [もの](#) 検索 Facebook「のもの」に「いいね！」

ZENOAQ コーナー～Vol.127



〒963-0196
 福島県郡山市安積町笹川字平の上1-1
 日本全薬工業(株) 福島営業所
 TEL024-945-2306 FAX024-945-9345

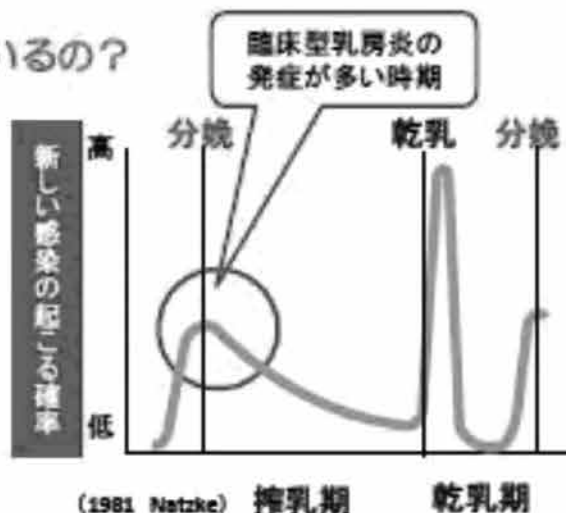
■乳房炎の原因菌にはいつ感染しているの？

日頃から分娩直後の乳房炎に悩まされている農家さんは多いのではないのでしょうか？

その対策を考える上で重要となるのは、原因菌への感染時期になりますが、泌乳がスタートする分娩前後と搾乳をやめた乾乳直後が乳房炎の原因菌に感染しやすい時期とされています（右図参照）。

このため、乾乳時に乾乳軟膏を使用する、必要に応じて分娩前治療を実施するというのが有効な対策とされています。

では一度も乾乳をされておらず、分娩も経験していない未経産牛は、いつから感染が起こるのでしょうか？



■未経産牛の乳房炎



黄色ブドウ球菌保菌農場での各試料からの黄色ブドウ球菌陽性率



黄色ブドウ球菌は色々な場所に潜んでいます

左の写真は4-5か月齢の子牛での乳房炎の例です。このように泌乳を開始するずっと前に乳房炎を発症することもあります。

未経産牛で分娩前に何らかの菌に感染している割合は、約30-70%であるとの報告があり農場により感染率にかなり幅があります。また、その原因菌は主にCNS（表皮性ブドウ球菌）で、黄色ブドウ球菌、環境性レンサ球菌は、CNSと比較すると少ない感染率です（S.DeViagher et al 2012）。これらの感染＝発症ではありませんが、育成牛が乳房炎を発症するリスクを抱えているというのは間違いないと言えます。

また感染率は高くないものの、伝染性である黄色ブドウ球菌に関しては、より注意が必要です。黄色ブドウ球菌保菌牛がいる農場では、感染牛の乳中以外に、初産牛（未経産牛）の初乳、ノサシバエ、体表面（特に飛節）からも高率に黄色ブドウ球菌が検出されているという報告があります（K.L.Anderson et al 2012）。

搾乳中に牛から牛へ伝染するのが主な感染の経路である黄色ブドウ球菌ですが、実は搾乳を開始する前から、色々なものを介して感染が起こっていることがこのようになってきています。このため黄色ブドウ球菌感染予防には、育成期からの対策が重要と言えます。



■必ず育成期から乳房炎対策は必要？

アメリカの乳房炎協議会（NMC）のニュースレターに、育成期から乳房炎予防対策を積極的に行うべき指標と、コントロールのポイントが記載されていましたので、以下抜粋紹介します。経産牛での対策に通じる部分も多くありますので、日頃の対策を振り返る際にご参考ください。

【指標】

- ①初産牛の内、分娩前後での臨床型乳房炎発生率が15%以上
 - ②初産牛の初回の乳検（分娩後10-35日）において体細胞数150,000個/mL以上の個体が15%以上
- 育成牛での乳房炎予防対策が必要

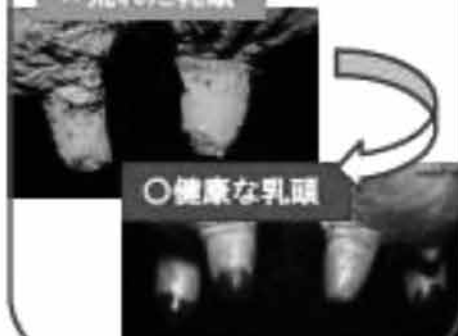


【乳房炎の予防とコントロールのポイント ～育成期から分娩直後まで～】

1. 農場全体の乳房と乳頭の健康状態の改善
 - ・・・経産牛から初産牛への感染を防ぐ
 - 例) 搾乳牛で保水性の高いポストディッピング剤の活用
2. 子牛同士と育成牛同士の吸いあい（サックリング）のコントロール
 - 例) 子牛ハッチの間隔をあける、板による仕切り設置
3. 効果的なハエ対策
 - 例) 防虫ネットの活用
4. 清潔で衛生的な環境での育成牛の管理
 - ・・・搾乳牛と同じレベルで考える
 - 例) 除糞頻度、敷料の交換頻度の検討、密閉いの軽減
5. 栄養管理
 - ・・・ビタミンEとセレンのモニタリング（臨床型乳房炎発生が多いとき）、さらに亜鉛、銅、ビタミンA
 - 例) ミネラル剤の給与
6. 適切な周産期管理
 - ①負のエネルギーバランスの最小化
 - 例) 飼槽スペースの確保、良い粗飼料の給与
 - ②乳房浮腫の発生予防
 - 例) 乾乳期での餌メニュー、ビタミンE、セレン給与量の確認
 - ③分娩前後のストレス軽減
 - 例) 移動タイミング、群構成の検討
7. 抗生物質による治療の検討
 - （菌種同定により傾向を把握した上で）
 - 例) 分娩前治療の実施

①健康な乳頭管理

× 荒れた乳頭



○健康な乳頭

③ハエ対策



④衛生的な寝床



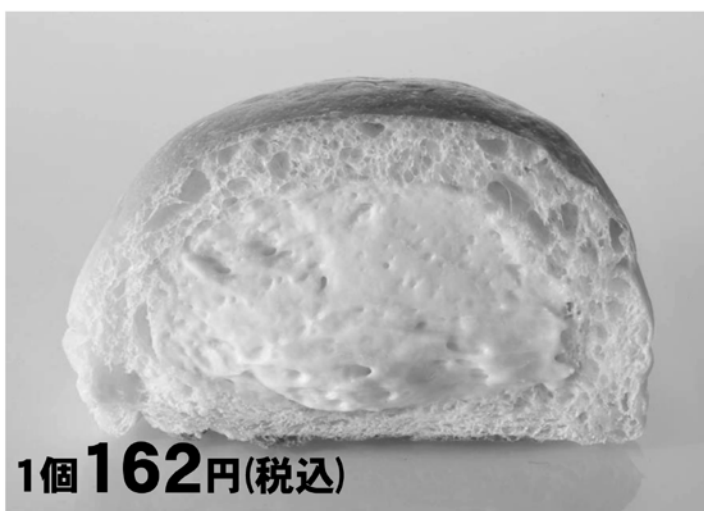
【NMCニュースレター2014 & JDS2012 S.De Vliegher, L.K.Foxら参考改変】

お菓子の

さかい

PRESS RELEASE

「酪王カフェオレ」の妹分「酪王いちごオレ」が夏にぴったりのスイーツになって登場!



1個 **162円(税込)**

創業102周年を迎える石川町のお菓子屋「お菓子のさかい」と福島県産生乳にこだわる「酪王乳業株式会社」のコラボレーション商品「冷やしパン(酪王いちごオレ味)」が、4月17日に発売いたしました。

酪王乳業の「酪王いちごオレ」は大人気の「酪王カフェオレ」のシリーズとして、昨年11月10日に発売されました。たっぷりの生乳に生クリームと練乳を加えたぜいたくなミルク感と「とちおとめ」の甘酸っぱい香りが人気です。

お菓子のさかいは「冷やしパン」は2012年に発売した、さかいは夏の限定商品です。自社のパン工場で焼き上げた冷やしてもやわらかいパン生地に、後からクリームを注入することで、とろーりとしたクリームの口どけがお楽しみいただける、夏のおやつにぴったりの一品です。酪王いちごオレ味のクリームは、カスタードクリームに使用する牛乳をそのまま酪王いちごオレに置き換えたもので、酪王いちごオレ本来の風味を味わえるようこだわりました。



お菓子のさかいはこれまでも酪王乳業とのコラボレーションとして、2013年12月に「酪王カフェオレクレア」や「酪王カフェオレロールケーキ」、2015年1月には「酪王いちごオレクレア」を発売しました。お菓子のさかいは「地域のおいしい素材を使用してお菓子を作りたい」という思いと、酪王乳業の「酪王カフェオレや酪王いちごオレなどの人気商品を使用した本格スイーツを作りたい」という思いが一致し、コラボレーションが実現しています。



<本件に関するお問い合わせ>

株式会社お菓子のさかい 担当: 酒井裕子

〒963-7846 福島県石川郡石川町長久保 277-20

TEL : 0247-26-2522 / FAX : 0247-26-1466 / E-mail : yuko.sakai@okashinosakai.co.jp

<http://www.sweets-sakai.com>

発行者 福島県酪農業協同組合
発行責任者 統括部長 岡 正宏

〒969-1103 福島県本宮市仁井田字一里壇17番地
TEL 0243-33-1101 FAX 0243-33-1103
URL <http://www.fukuraku.or.jp/>